

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	ウィズブック保育園西五反田
所在地	品川区西五反田3-8-8 NTT大崎ビル1F

1 活動のテーマ

Englishと異文化交流

＜テーマの設定理由＞

ウィズブック保育園では、毎日オンライン上でセブ島の外国人英語講師とEnglishでの交流の機会を設けており、その環境を活かし、子供たちの興味関心を異文化へと展開していく（自分たちの生活とは異なる形で暮らしている人々がいることを認識し、その文化について調べたり、逆にこちらの生活様式を使えたりした相互的な交流を行う）

2 活動スケジュール

- ① 3～5歳児クラスについて、毎日15分程度オンライン上でセブ島の外国人英語講師と交流ともつ（10月～）
- ② 1月と3月に子供たちから出てきた関心事項についてを小テーマとして（1月は「お正月」と3月は「ダンス」）を探究する活動を行った。

3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

※活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具

- ① セブ島の外国人英語講師と毎日オンラインで交流できる環境設定・PC・プロジェクター
- ② 小テーマ「お正月」 日本伝統的なコマや説明のためのホワイトボード
事前に園児同士で質問を決める、文字起こしをして紙に印刷する
- ③ 小テーマ「ダンス」 動画をみるためのPC・お盆
フィリピンの伝統的なダンス動画の視聴

4 探究活動の実践

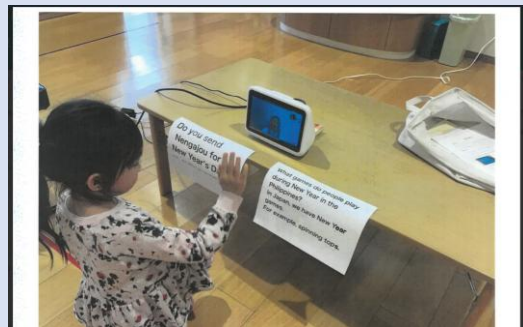
<活動の内容>

(全体) 日々、外国人英語講師との交流する中で子供たちはEnglishで簡単なやりとりを行うことに慣れていった。並行して保育士が通常保育の中でも外国人英語講師が暮らすセブ島について、食べ物や乗り物、住居がどんなものであるか興味を引き出すような質問を重ね、地図や本で調べる活動も行った。その繰り返しの中で、子供たちからお正月とダンスについて質問してみたい、自分たちのダンスやコマ回しを講師に見せたいという気持ちが出てきて、保育士と一緒にどうすれば伝わるかを考えた上で、いつもより長いオンライン交流の場を設けた。

(小テーマ お正月)
セブ島の外国人英語講師に対して、事前に準備したお正月に関する質問をする・コマ回しを披露

(小テーマ ダンス)
フィリピンのダンス動画を繰り返し視聴し、真似をしてみる。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>



※左が小テーマ お正月・右が小テーマ ダンス

5 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

(全体) 園児が質問をEnglishで行うことが難しいため、絵やジェスチャーで伝える様な工夫を行った。一方で、後半は簡易な会話は成立する様になったので園児の自信に繋がり、積極性に講師と関わろうとする姿が増えた。次年度、オンライン上での交流は続けるため、オンライン上での講師との交流から園内での活動の発展にどの様に結び付けていくかを引き続き保育士同士での話合いたい。

(小テーマ お正月)
質問タイムになるがいつもと違う質問タイムの様子に戸惑う姿が見られたので保育士主体に質問をした。講師が答えと一緒に写真を用意してくれたことによって自分たちのお正月の違いを目で見て触れることができていた。

(小テーマ ダンス)
保育士がダンスを教えるのではなく、繰り返しダンス動画を見ることで自力で覚えたことに園児は達成感を感じていた。また、ダンスで使っている道具に代わるものを自分たちで探す姿に驚いた。ダンスは他の活動でも取り入れているが、意欲的に行う姿が新鮮だった。